

-----  
会 議 報 告  
 -----

事業名	新型コロナウイルス対策本部会議（第14回）		
日時	令和3年1月13日（水）9:00～10:00	場 所	本庁2階 大会議室
出席者	【三役】（本部長）座間味秀勝、（副本部長）神里敏明、新崎直昌 【総務課】金城満、小嶺公志、西田大河      【観光産業課】玉城広喜 【民生課】新垣聡、尾崎リサ、與那嶺あかね      【会計課】宇野昭子 【教育委員会】小嶺国土      【船舶課】我喜屋元作 【議会事務局】新里武広      （計14名参加）		
会議内容	<p style="text-align: center;"><b>沖縄県の緊急事態宣言発出に伴う本村の取り組みについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: 1都3県に対しての「緊急事態宣言」発令を受けて、今日にも7府県まで拡大しておりますが、現在のスタンスとして村としての対策は、感染拡大に努めながら経済活動を続けていく。また、村としては宣言を受けて、どうしていくか。</li> <li>: フェリー絨毯部屋の抗菌作業。熱感知器での引っ掛かりはなし。今後の船の運航はどうするのか。全体で考えたい。マスクの配布は、ほとんどやっているのので、配布の数は少ない。                  県としては熱感知の引っ掛かりなし、移入例はあり。</li> <li>: ワクチン接種について                  接種券の作成、印刷会社の準備をすすめている。</li> <li>: 県外へ行く場合は止めようかと考えている。                  修学旅行や大会等</li> <li>: 月末、落語家が来島予定（寄席）文化庁。                  来村させて良いのか、どう判断するか検討中。                  スポーツ関係の感染対策の徹底。</li> <li>: 感染者の隔離場所ですが、看護師住宅は3月まで。4月以降どうするか検討中。                  マスクの配布。                  緊急事態宣言を受けて、新たに呼びかけをするかどうか（防災無線など）。定期的（週2、3回）に防災無線で呼びかける。</li> <li>: 離島でも感染者が発生している状況。渡航自粛は出ていないけど、必要最小限の行動をしてほしい。</li> <li>: 感染者が出た場合の対応について、マニュアル作成を。                  役場、テーブルの仕切りはあるが、緊迫感は無い感じはする。どのような対策をするか。</li> </ul>		

今後の対応について

症状の出た場合の対応について広報する。フェリー等、抗菌作業をした場合は情報の広報をする。

： 工事関係者の人手が増加している。その方たちへの対応周知。4人以下の飲食について、役場から周知徹底を（職員への徹底も）。

**【今後の本村の取り組みについて】**

- 現状維持をすること。さらに対策、広報をする。
- 新型インフルエンザ等対策本部設置要綱について、新しく要綱を設置しているので、併せて渡嘉敷村新型インフルエンザ等対策行動計画についても再確認をする。
- 新しい村長メッセージを発信する。